

地域経済を元気に

# 介護・福祉で雇用を



## 働く人の賃上げ・雇用の安定こそ必要

- 介護報酬の改善で、職員処遇の改善を
- 正規雇用の増員と、ブラック企業の根絶を
- 中小企業の支援と時給1,000円以上を

## 地元中小企業が元気になれば 税収アップで財政再建にもつながります

- 左京の学校・区役所の物品購入は左京の業者へ
- 公契約条例制定で現場で働く方の賃金・単価の引き上げを
- 住宅リフォーム助成制度創設で地元業者への仕事増やしを

## 前進 しました

- 耐震と省エネルギーリフォーム助成制度が実現(工事の発注を市内業者に限定)
- 公共事業で、下請け業者も市内業者へ発注するよう指導、市外業者への発注は理由書の提出を義務付け



高齢者と子育て支えるまちづくり

# 敬老乗車証を守ろう

## 高齢になっても住み慣れた地域で暮らせるまちづくりを進めます

- 敬老乗車証の改悪許さず、制度の拡充を
- 認知症の方にきめ細かく対応できるよう、公務員のソーシャルコーディネーターの配置を
- 遠くの区役所でなく、出前区役所など身近な場所で様々な手続きを

## 子どもの医療費無料化の拡充、 少人数学級など、子育てしやすい まちづくりを進めます

- 中学校卒業まで医療費完全無料化の実現を
- 小中学校での30人学級、老朽校舎の改修、全員制の中学校給食の実現を
- 市営保育所の民営化を許さず、公的保育の拡充を

## 前進 しました

- 市原以北の敬老乗車証拡充
- 久多の買い物バス
- 中学校卒業まで医療費上限3,000円に
- 小学校給食のアルマイト食器がPEN食器に改善



## 中小企業の活性化がライフワーク

建設の労働組合で建設業者・職人さんたちと一緒に活動してきた経験を生かし、住宅リフォーム助成制度など、中小企業の活性化のための提案を一貫して行ってきました。

実現へ  
ご一緒に  
がんばります

## 子育て世代の代表として

一男二女の父として、議員になる前から子どもの医療費無料化の運動などに取り組んできました。

## 建築学び、まちづくりに生かす

京都の古建築にあこがれて京都工芸繊維大学に入学、大学院では日本建築史を専攻。市議員になってからは、京都の景観を守ることや住み続けられるまちづくりの提案、さらに、豪雨災害などが起これば、すぐに現場を調査し、住民の声を聞きながら、対策の提案も行ってきました。